

趣 意 書

2019年少林寺拳法全国大会 in あいち

～原点回帰～

『半ばは自己の幸せを ^{なか}半ばは他人の幸せを』

主催 一般財団法人 少林寺拳法連盟
主管 愛知県 少林寺拳法連盟

少林寺拳法は、1947年(昭和22年)、創始者 宗 道臣(1911～1980年)によって人づくりの「行」として日本で創始されました。

敗戦後の混沌とした世相の中で、創始者は少林寺拳法を手段として、次代を担う若者たちに「自己確立」「自他共楽」の教を説きながら「人づくり」による「国づくり」を目指しました。「半ばは自己の幸せを ^{ひと}半ばは他人の幸せを」を基本理念とする少林寺拳法は、人と共に生きるための「本当の強さと優しさ」を自ら身につけるための道として多くの人々の共感を得て、現在では世界40ヶ国にその輪を広げております。世界規模で「自分さえよければ良い」とする内向きの社会に向かっている今日、私達は創始者の教を継承し、「半ばは他人のことを考える」思いやりのある社会の実現を目指して、国内はもとより世界平和に貢献できる人たるべく日夜、修行に邁進しております。

来る2019年11月23日(土)・24日(日)、豊田市総合体育館(スカイホール豊田)において、15年ぶりに愛知県少林寺拳法連盟主管による「2019年少林寺拳法全国大会 in あいち」を開催する運びとなりました。本大会では全国の拳士が一同に会し、日頃の修練の成果を発表するとともに、拳士同士の絆を深めて、少林寺拳法の輪をさらに広げていきたいと思っております。

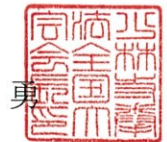
つきましては、日頃から少林寺拳法に対してご厚情をいただいております皆様方に、本大会の趣旨をご理解いただき、物心両面にわたるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

合 掌

2018年12月 吉日

2019年少林寺拳法全国大会 in あいち

大会 会 長 小 山



大会 実行 委員 長 多 月 文 博

